

Witthal

Circular Economy



すべての服は捨てるものではなく、すべて回収するもの。
そして生まれ変わるもの。

回収した衣類を循環する繊維のサーキュラーエコノミーという新しいリサイクルを実現。
Withal(ウィゾール) は地球環境問題に取り組む資源循環プロジェクトです。

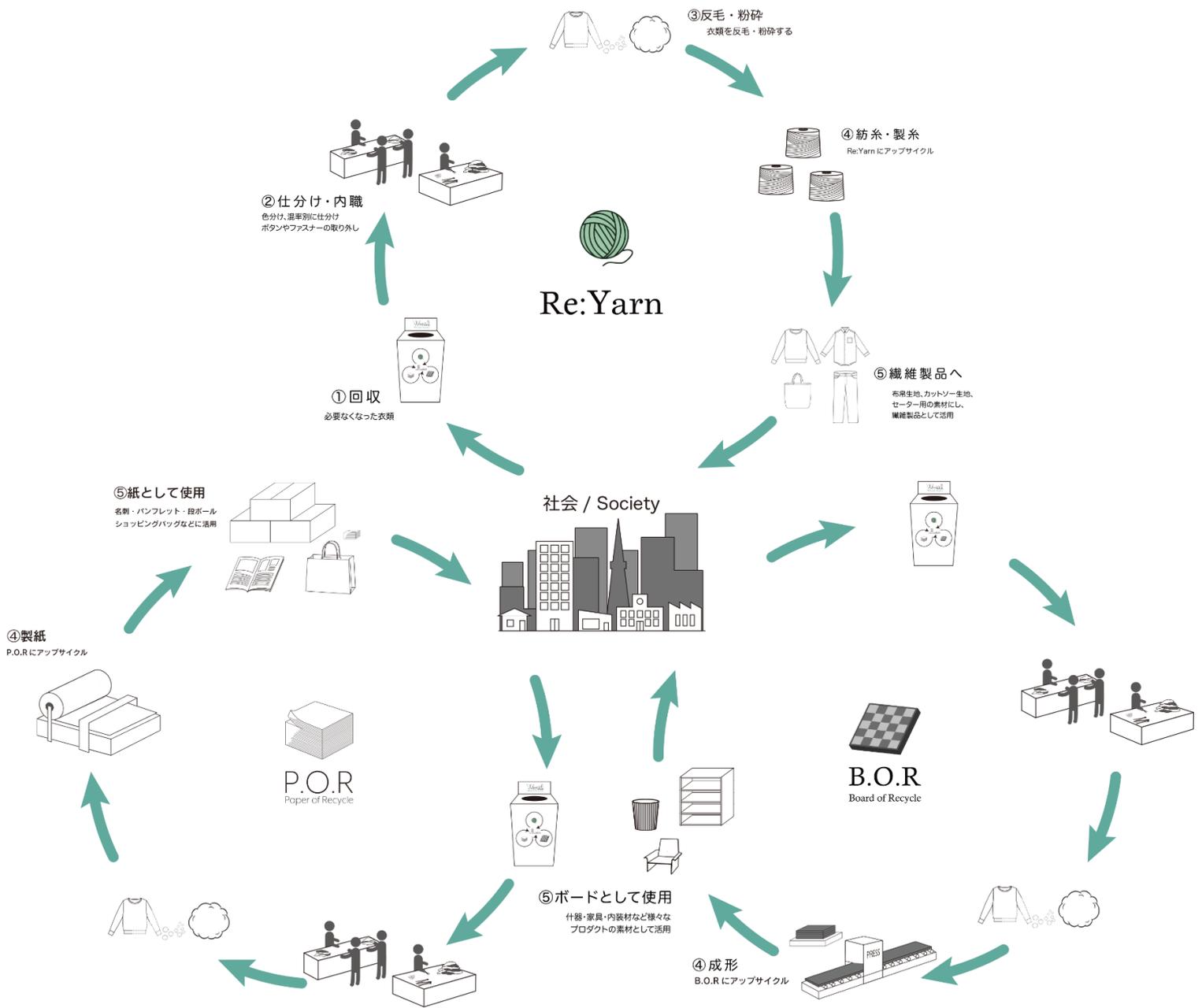
今、日本では年間約100万トン(約33億着)もの服が棄てられています。
廃棄された衣服のほとんどは、埋め立てや焼却によって日々処分され、
その際排出される温室効果ガスは、地球環境に多くの負担をかけています。
地球の温暖化による気候変動が私たちの暮らしを変化させ、与える影響は甚大です。

住みやすい地球を、この先、未来へとずっとつなげたい。
ファッションの力で環境問題の解決に貢献していく、
Withalという「持続可能」な取り組みを始めました。

通常リサイクルとして回収される衣服は、素材によっては再生が難しいと言われています。
回収ボックスが設置されていても、限られた素材の衣服のみで
対象外の素材はボックスに入れることはできません。
環境問題に賛同しようとしても、なかなかアクションを起こしにくいのが現状です。

Withal

Circular Economy



Withal サーキュラーエコノミーとは？

サーキュラーエコノミーは一見、無駄の無い循環の様に感じますが、繊維業界の実情としましては多種にわたる混率と複合素材によって、一部はサーキュラーエコノミーとして活用でき、また一部は活用できないと言う問題があります。

Withalのサーキュラーエコノミーは、「回収した繊維を余す事無く、再生できる」点であり、資源の有効活用及び、温室効果ガスの排出量抑制へとつながり、環境を配慮していきます。

Withalは、誰もが身近に地球の未来を考えていける循環プロジェクトです。

・ Re:Yarn(リ:ヤーン)



Re:Yarn

衣料回収～仕分け工程で綿100%、リネン100%、ウール100%、レーヨン100%、シルク100%カシミア100%など、単一素材の服はすべてRe:Yarnに区別されます。そのリサイクルヤーンから布帛生地、カットソー生地、セーター用の素材にし、繊維製品にします。

衣料品回収から繊維製品化まで一貫した取り組みです。

・ B.O.R Board of Recycle



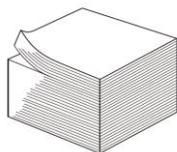
B.O.R

Board of Recycle

原料となる廃棄衣料品(布、皮革、繊維くずなど)を反毛し特殊な繊維を混ぜ圧縮成形した繊維リサイクルボードです。

使用する繊維(原料)によって色や風合いが異なるのが特徴で、木材に近い強度と加工性をもち、使用後は新たなボードとして再生が可能です。循環型生産モデルを実現する素材として、家具をはじめ、さまざまな空間の内装やディスプレイ什器に使用可能です。

・ P.O.R Paper of Recycle



P.O.R

Paper of Recycle

原料となる廃棄衣料品を粉碎し配合した紙です。

パンフレットやポスターなどの販促物やダンボール、ショッピングバッグ、名刺や資料作成などさまざまな用途に使用可能です。

【料金形態】

年間費	0円
従量課金方式	無し
専用ダンボール買取方式	無し
1店舗あたり月額利用料	¥2,000～

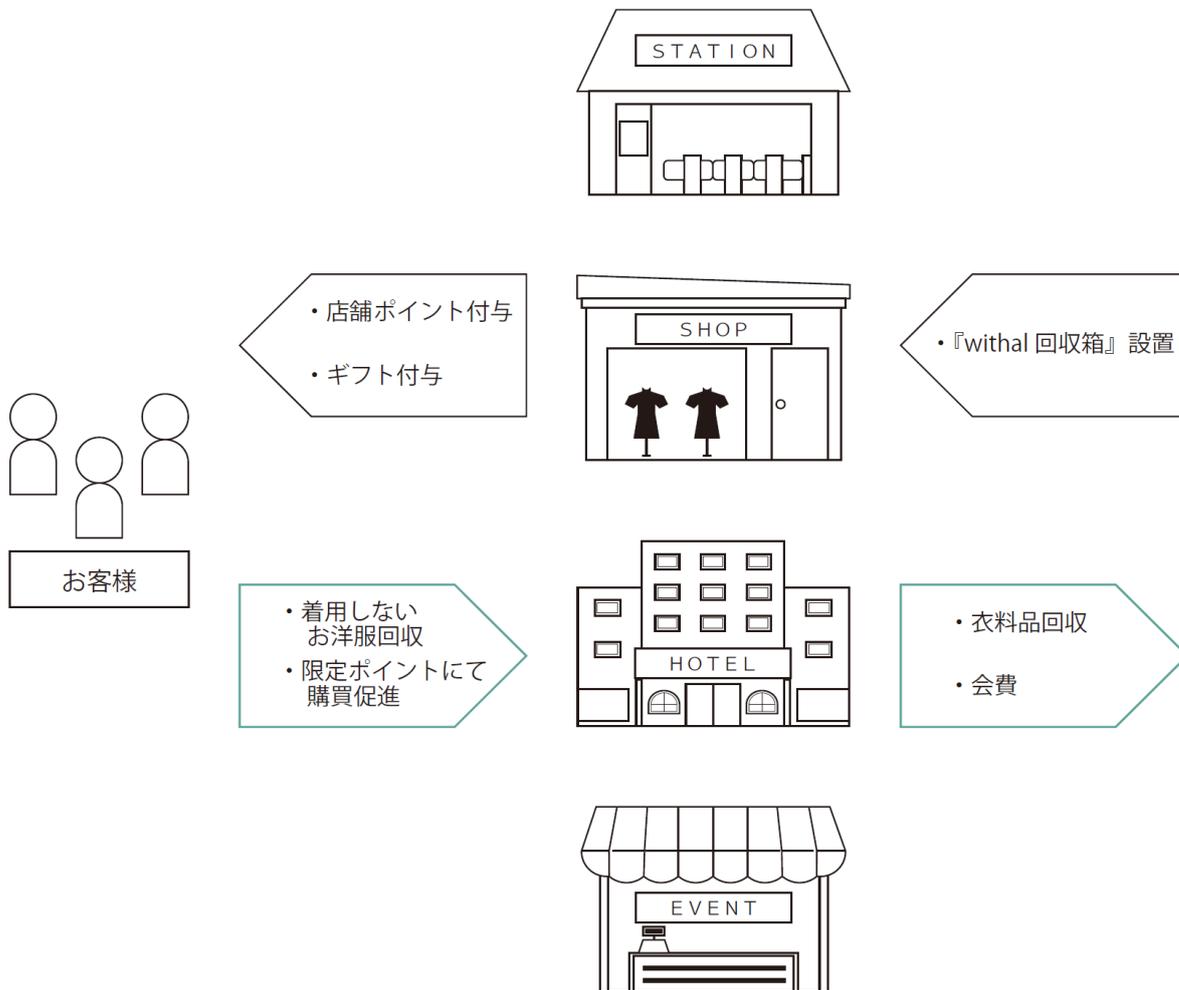
B.O.R製オリジナル回収箱または、
オリジナルPOPのご購入をお願いしております。

1. 回収

提携先にて『withal回収箱やPOP』を設置していただき、着用しなくなったお洋服を回収致します。

ポリエステルだけ、綿だけなどの制限はなく、全ての混率のお洋服が対象となります。

回収したお洋服は任意の段ボールにて出荷をお願いしています。



2. 仕分け・内職

回収した衣料を色別や混率別に仕分けします。綿、リネン、ウール、レーヨン、シルク、カシミアなどの素材で単一素材の服はすべてRe:Yarnに区別されます。

また、回収した衣料は手作業でボタンやファスナーなどの付属を外します。



3. 反毛・粉碎

不純物を取りのぞいた衣類を反毛・粉碎します。反毛はワタ状にほぐし、再び繊維原料として使用します。



4. 紡糸・製糸



Re:Yarn

Re:Yarn 反毛されたワタの染色と紡糸。

RE:Yarnは紡糸前の原料の段階で顔料を混ぜ合わせて着色した原着糸の為、水をほとんど使用していません。



B.O.R 反毛・粉碎されたワタの成形



B.O.R
Board of Recycle



1. ワタに特殊な繊維を混ぜます。



2. フェルト状にして圧力機に流し入れれます。



3. 加熱した後圧力を加え冷却します。



4. ボードの完成



Re:Yarn



Re:Yarn

原料となる回収した繊維衣料品を再び羊毛を織り紡績しリサイクルヤーンをつくりあげました。そのリサイクルヤーンから毛生地、カットソー生地、セーター用の素材にし、繊維製品にします。衣料品回収から繊維製品化まで一貫した取り組みです。



B.O.R.
Brand of Recycle

原料となる廃棄衣料品（衣、被褥、寝具など）を戻し直し圧縮梱包した繊維リサイクルボードです。使用する繊維（原料）によって色や風合いが異なるのが特徴で、木材に違いや加工工程をもち、使用後は新たなボードとして再生が可能です。繊維製生機モデルを表現する素材として、家具をはじめ、さまざまな空間の内装やディスプレイ仕様に活用可能です。



P.O.R.
Point of Recycle

原料となる繊維衣料品を粉碎し配合した紙です。自然な風合いで手触りやらかな風質になります。パンフレットやポスターなどの販促物やダンボール、ショッピングバッグ、名刺や資料作成などさまざまな用途に使用可能です。



Wital Circular Economy

すべての服は捨てるものは無く、すべて回収するもの。そして、生まれ変わるもの。

回収した衣類を循環するサーキュラーエコノミーという新しいサイクルを実現。Wital(ワイタル)は地球環境問題に取り組む繊維産業プロジェクトです。

今、日本では年間約100万トン(約33億着)もの服が捨てられています。廃棄された衣類のほとんどは、埋め立てや焼却によって日々処分され、その際排出される温室効果ガスは、地球環境に多くの負荷をかけています。地球の温暖化ペースは、地球環境に多くの負荷をかけています。地球の温暖化による気候変動が私たちの暮らしを変化させ、与える影響は莫大です。

従来やない地球を、この先、未来へとずっとつなげたい。ファッションの力で地球環境の持続に貢献したい。Witalという「持続可能」な取り組みを始めました。



amiaz
アマミアズ株式会社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-5-8 3F
TEL 03-5413-7797 amiaz-shop@amiaz.tokyo



Re:Yarn

Re:CO **Re:COPO**



Wital Circular Economy



繊維業協会



Re:CO
NM 1/26.4 NE 16/1
Re:Yarn cotton 60%
cotton 40%

CO001	CO006	CO010
CO002	CO007	CO011
CO003	CO008	CO012
CO004	CO009	CO013
CO005		CO014



Re:COPO
NM 1/26.4 NE 16/1
Re:Yarn cotton 50%
Re:Yarn polyester 30%
polyester 20%

CP001	CP006	CP011	CP016
CP002	CP007	CP012	CP017
CP003	CP008	CP013	CP018
CP004	CP009	CP014	CP019
CP005	CP010	CP015	CP020



Re:Yarn





B.O.R

Board of Recycle





B.O.R
Board of Recycle



株式会社TSI様の社長室前、待合室のブックラック



アミアズ(株)の縫製工場【あつラボ】の床材や机など



担当：財間(ザイマ)・一色(イッシキ)
電話：03-5413-7797
Mail：info@seni-ikuei.co.jp